【建造物部門】受賞作品

人保家住宅



元脇本陣の建物で、甍の連なり、黒い窓枠や腕木と白壁との対比が美しい 【左下】黒塗り、横長丸形の虫籠窓





所在地/芥川町2丁目

<講評>

西国街道芥川宿には往時をしのばせる街並みが今も残る。その中でも一段と格調高く門戸を構えるのが元脇本陣の久保家住宅である。上部黒漆喰、腰竪板張りの塀を脇に控え玄関と格子戸のある主屋が街道に面する。中二階の白漆喰壁には黒漆喰の虫籠窓が配され、袖には卯建が建つ。外観は極めて良好に維持され、その他の設えも注意深く配され宿場町の面影を今に伝える。貴重な街道景観を次代に継ぐ極めて重要な建物である。

(選考部会委員 安田 演之)

※第1回高槻市景観賞(令和元年度)について紹介しているホームページはこちら http://www.city.takatsuki.osaka.jp/kakuka/toshi/toshiduk/gyomuannai/keikankeikakutou/takatsukishikeikansyou/1572596682711.html